

ひろしまハンドボール



hiroshima handball

No.80

2011.5.1

発行 広島県ハンドボール協会
発行人 山本 一
〒731-0192
広島市安佐南区祇園5丁目37-1
広島経済大学務センター教務課内
Tel 082-871-1001(内線312)
Fax 082-871-1666
E-mail: os-taka@hue.ac.jp



東日本大震災 被災地に元気を

湧永・メイプル トップスの仲間と街頭募金

東日本大震災の被災地の人たちに元気を - 4月4日、湧永製薬、広島メイプルレッズの選手らが加盟するトップスの仲間たちと一緒に街頭募金を行った。

JR広島駅南口、同地下広場、シャレオ地下中央広場の3カ所に分かれ、退社する会社員ら道行く人に大きな声で支援を呼びかけた。参加したのはトップス全加盟9クラブの選手72人とスタッフ30人の合わせて102人。

メイプルレッズの土屋主将(山形県出身)や横田選手(宮城県出身)らは家族や知人が被災しており「少しでも自分たちが力になれば…」と募金を呼びかける声に一段と力が入った。

なお、この日集まった85万2949円は日赤を通して被災地の復興などに役立つ。

東アジアクラブ選手権

日中韓で争う東アジアクラブ選手権は4月9日から中国・山東省の栄成市で行われ、急ぎよ大崎電気に代わって出場した湧永製薬は1勝2敗で3位となった。また、ベストセブンに新と谷村が選ばれた。

- 30 (13-15、17-11)
- 1) 26 山東(中国)
- 24 (12-16、12-14)
- 4) 30 斗山(韓国)
- 26 (15-16、11-12)
- 2) 28 江蘇(中国)

斗山が3戦全勝で優勝、2位は2勝1敗で江蘇、4位は3敗の山東だった。

女子は北国銀行が2勝1敗で2位。優勝は仁川市体育会(韓国)3位は広東、4位は山東(いずれも中国)。

湧永3位

湧永は山口監督退任

湧永製薬は4月20日、山口修監督の退任を発表した。先に中国で行われた東アジアクラブ選手権が最後の指揮となった。

山口監督は中山剛監督の後任として08年から3シーズン監督を務め、昨シーズンは2位の好成績を収めた。

またプレーヤーとしても日本リーグベストセブン、ベストディフェンダー賞を獲得。通算600得点を挙げている。日本代表としても2度の世界選手権などに出場した。

山口監督退任とともにコーチ兼任だったCP浜本忠志、主将の福田大樹の2人が現役を退くことも発表された。

浜本は在籍17年。サイドプレーヤーとして活躍し、チームの日本リーグや全日本実業団選手権などの優勝に貢献した。

福田は8年間在籍し、03年には日本リーグ新人賞を獲得、また主将としてチームのまとめ役として貢献した。

メイプル新監督 呉成玉 就任



昨シーズン4年ぶり日本リーグで3位になった広島メイプルレッズの指揮官が交代。98年から7シーズン連続優勝などに貢献、昨年7月に4年ぶりに復帰した呉成玉が新監督に就任することになった。

94年の創部からスピード出世で女子ハンドボール界をリードしてきたメイプルレッズ。新旧交代期などで低迷が続けてきたが、昨年夏に再生への切り札として呉成玉をカムバックさせ、好リードもあって日本リーグ3位と復活の光が差し込んできた。

今回の呉龍基監督からのバトンタッチは、さらなる高みを目指し、世界を知り尽くした元韓国代表の手腕を期待してのものと見られる。

呉成玉は98年に当時のイズミに加わり、8年間にわたって、黄金期を支えてきた。昨シーズン復帰後にリーグ通算700得点をマークするなど、プレーとの両立でチームをリードすると見られる。

また、昨年加入したGK石原直美、CP西村友理佳が退部することになった。

さらなる高みを目指して...



現役を退く 浜本・福田

中国高校選手権出場校決まる

◆男子◆

県予選

◆女子◆

優勝
祇園北



準優勝
城北



3位
広



今シーズンの幕開けとなる中国高校選手権県予選は4月9、10日、広経大石田記念体育館で開かれた。

男子は14校、女子は6校が参加してトーナメント方式で行われ、男子は祇園北が優勝。女子は賀茂が2年連続5度目の頂点に立った。男子の2位城北、3位の広、女子の2位三津田、3位の祇園北とともに今月7、8日に岡山市の桃太郎アリーナで行われる中国高校選手権に県代表として出場する。

男子では祇園北、女子では賀茂が新チームに切り替えたあと負け知らず。新人戦、選抜県予選に続き優勝を飾った。

また、男子では城北の台頭が目につく結果になっている。新人戦は3位だったが、選抜予選の2位に続き今回も2位に食い込んだ。

女子では三津田、桜が丘が新人戦、選抜県予選では2、3位を分け合っていたが、今回は準決勝で両校が対決。前半で大量リードした三津田が11点差をつけて快勝、新人戦に続いて2位を勝ち取った。

桜が丘は3位決定戦でも祇園北に敗れ、出場権を逃がした。この試合も前半の攻防が明暗を分けた格好となった。

男子の広は3大会で初めて4強に進出し、3位決定戦では向原を相手に一進一退の展開で延長にもつれ込み、1点差で接戦にケリをつけた。祇園北はうれしい男女アベック出場を果たした。

優勝
賀茂



準優勝
三津田



3位
祇園北



《中国高校選手権県予選 成績》

【男子】

▽1回戦

廿日市 53 (23-4, 30-7) 11市立福山
広 32 (14-3, 18-5) 8桜が丘
呉 工 23 (12-9, 11-12) 21賀茂
修道 40 (22-2, 18-6) 8如水館
向原 46 (22-10, 24-9) 19呉港
三津田 33 (15-6, 18-8) 14西条農

▽準々決勝

祇園北 25 (13-6, 12-9) 15廿日市
広 25 (15-6, 10-10) 16呉工
向原 26 (8-9, 18-11) 20修道
城北 28 (14-8, 14-8) 16三津田

▽準決勝

祇園北 21 (11-8, 10-4) 12広
城北 36 (19-9, 17-14) 23向原

▽3位決定戦

広 28 (14-15, 8-7) 3-3, 3-2) 27向原

▽決勝

祇園北 27 (14-6, 13-11) 17城北

【女子】

▽1回戦

祇園北 16 (11-2, 5-2) 4清水ヶ丘
三津田 19 (8-5, 11-7) 12向原

▽準決勝

賀茂 19 (11-8, 8-7) 15祇園北
三津田 19 (13-4, 6-4) 8桜が丘

▽3位決定戦

祇園北 19 (13-5, 6-8) 13桜が丘

▽決勝

賀茂 12 (7-6, 5-4) 10三津田

安芸高田まず2勝

県小学生リーグ開幕

県小学生リーグは4月16日開幕。東区スポーツセンターで高学年男子4試合、高学年女子3試合、低学年混成の2試合を行った。高学年男子と低学年混成で安芸高田が2勝と好スタートを切った。高学年男女は2回戦総当たり、低学年混成は3回戦総当たり。

次回は7月2日に呉市体育館で予定されている。

【高学年男子】安芸高田22 (10-2, 12-2) 4呉、メイプル23 (10-3, 13-1) 4向原、安芸高田23 (10-3, 13-1) 1メイプル、呉13 (5-2, 8-6) 8向原【高学年女子】向原・呉23 (13-3, 10-3) 6メイプル、向原・呉19 (11-4), 8-26安芸高田、メイプル7 (3-5, 4-1) 6安芸高田【低学年混成】安芸高田11 (5-3, 6-3) 6呉、安芸高田10 (5-0, 5-3) 3呉

《ジャパンオープントーナメント県予選》

(4月17日・日新製鋼呉体育館)

▽1回戦

日新製鋼 39 (18-6, 21-8) 14海自江田島
安芸高田HC 24 (14-9, 10-10) 19マツダ

▽3位決定戦

マツダ 22 (12-6, 10-15) 21海自江田島

▽決勝

安芸高田HC 26 (16-13, 10-10) 23日新製鋼

《全国クラブ選手権県予選》

(4月17日・日新製鋼呉体育館)

▽リーグ戦

呉クラブ 23 (12-9, 11-13) 22広島HC
AWC 30 (15-6, 15-10) 16呉クラブ
AWC 35 (18-11, 17-9) 20広島HC
※順位 ①AWC 2勝②呉クラブ 1勝 1敗③広島HC 2敗

《県一般春季選手権》

(4月24日・広経大石田記念体育館)

▽1回戦

ROZZO (不戦勝) 修道大

▽2回戦

広経大 31 (16-12, 15-8) 20ROZZO
広島大 39 (12-4, 27-1) 5J S W

▽決勝

広経大 21 (11-4, 10-10) 14広島大

■お願い■ 「ひろしまハンドボール」はお陰様で80号を迎えました。皆様のご協力あってのことと感謝しております。さらに充実させるため、ハンドボール関係者、愛好者からの情報提供は欠かせません。なんでも大歓迎です。試合結果だけでなく、イベントなどの話題でも結構です。どしどしお便りをお寄せください。お待ちしております。